



2025年度  神奈川工科大学 高大連携講座

『きらきらガラス細工』 【実施要項】

- 1 目的: 高校生が本講座の受講をとおして、その分野についての知識を深め、興味・関心を高めることによって将来の進路選択の一助とする。また、連携協定の趣旨に則り、高校・大学双方の教育活動の活性化と理工系人材の育成につなげる。
  - 2 主催: 神奈川工科大学 KAIT(カイト)工房 (担当: 工房マネージャー 小林操)  
および 入試課 高大連携支援室
  - 3 対象: 神奈川工科大学と高大連携協定を締結している高等学校・中等教育学校の生徒で、美術部の部員の他、ものづくりに興味のある生徒。また、顧問の先生も歓迎します。
  - 4 期日: 5月以降 (日程は高校と相談します。)
  - 5 場所: 神奈川工科大学 (〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
  - 6 内容: 神奈川工科大学のKAIT工房では、様々なものづくりをお手伝いしています。美術部の生徒や顧問の先生から「部活動の一環としてガラス細工を制作したい」との希望がありました。そこで、本講座はガラス細工の実習をとおして自分だけのグラスやペンダントのオリジナル作品を制作します。  
実習は長期休業中や土曜日に実施します。KAIT工房の専門家がサンドブラスト技法や使用機器等を丁寧に指導しますので心配ありません。再受講(2回目、3回目の受講)も可能です。さらに良い作品を制作してください。
- (1) 次の(ア)・(イ)の両方の受講で3時間程度。(一方だけを受講することもできます。2時間程度。)
- (ア) サンドブラスト・・・ グラス(ガラスコップ)の表面に砂などの研磨材を吹き付けて模様を描く加工法により、オリジナルのコップを作ります。
- (イ) 七宝焼き(しっぽうやき)・・・ 金属の素地にガラス質の釉(ゆう)を焼きつけて装飾する技法により、ペンダントを作ります。
- (2) 発表会: 12月20日(土)に、本学にて受講成果の発表会を行います。他の連携講座を受講した生徒も発表しますので、都合が良ければ是非参加してください。別途案内します。  
(2024年度は、12/21(土)に9校10チームが発表)
- 7 受講条件: 本学で実施しますので、本学で受講できること。(教員の引率は、必須ではありません。)
  - 8 応募方法: ①まず生徒個々に専用の受講申込書に記入して担当の先生に提出してください。  
②担当の先生は、校長決裁(公印を押印)の後、学校でまとめて送付してください。  
送付先: 入試課 高大連携支援室あて(〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)  
③その後、担当の先生と連絡を取り日程調整をします。
  - 9 募集期間: 4月から随時、受付
  - 10 費用: (ア)(イ)両方で**500円**。どちらか一方は**300円**。(大学までの交通費・昼食代は各自負担)
  - 11 活用: 自分の視野を広げ能力を高めると共に、上級学校で最近割合が増えている総合型選抜や学校推薦型選抜への準備・対策・ヒントにもつながります。  
また、各校の規定により、進級・卒業に必要な単位取得のための学修時間に加算できます。

問合せ先

神奈川工科大学 入試課 高大連携支援室  
村上 聡、高橋真紀子  
メール: satoru.murakami@kait.jp  
電話: 046-291-3000